

レクリエーションかながわ

# スコレ

(S C O L E)

発行日 平成14年3月30日

発行 特定非営利活動法人

神奈川県レクリエーション協会

編集 広報委員会

事務局 〒221-0855

横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1

神奈川県立スポーツ会館内

電話 (045) 320-2430

FAX (045) 320-0640

心豊かに遊びをあそぶ



## 施設計画の考え方

### 人が集まる余暇施設の計画

基本的に余暇施設は、余暇＝自由時間においてなされる様々な活動・遊びを受け止める場として捉えられるものである。それはロジエ・カイヨワの言うところの遊びの基本的4要素、「アゴーン（競技）」「アレア（サイコロ遊び）」「ミミクリー（物真似）」「イリンクス（渦巻き）」を単独もしくはその組み合わせによってどれだけ満たすかにその施設の特色があらわれ、アイデエンティティになるわけである。

こうした遊びの基本を満たす施設であると同時に、ユーザーが求めている

1 「本物志向」 2 「らしさ志向」

3 「人気」「景気」「天気」にも応えることが必要である。

余暇計画のコンセプト・メイキングは

1 社会の動向 2 ユーザーの希望 3 計画対象地を取り囲む市場条件や競合条件 4 対象地の特性を踏まえ 5 地域住民にも分かりやすく 6 ユーザーにも容易に物語ができ地域が目指している総合計画等との融合性といった6つの要件を勘案し、当該地域ならではの良さを発見しながら作成することが肝要である。

この基本コンセプトを構成するのが、「計画の目標」「テーマ・イメージ」「主要構成施設」「ターゲット」「グレード」の5項目で、それらが融合がとれていくことが重要である。

日本レク協会「余暇生活開発論」より



## 十三年度 委員会活動報告

### 「生涯スポーツ推進委員会」

善行で実施された県スポ・レク大会において委員会として、始めて一つの部門を担当した。体育館でチャレンジ・ザ・ゲームを昨年講習会で資格を取った方々に指導して頂く。

また、海老名大会では、チャレンジ・ザ・ゲームやディスクゴルフ等を行い五百余名の参加があった。今年度の江ノ島ではユニカールとダーツの資格認定講習会を実施、多くの方々が受講した。

### 組織化推進委員会

本年度の活動の締めくくりとして城山町「ふれあいレクリエーション大会」が盛大に開催されました。

県レク協会加盟の各種団体をはじめ、城山町の皆さんのご協力により実現できたことに深く感謝したいと思います。

今後も、地域レク協会未組織の市町村へのレク活動支援を進めていきます。

平成十三年度かながわレクスクールは、三十七名の修了者を送り出し、昨年九月に無事終了しました。

### 指導者養成委員会

○ 機関紙「スコア」年4回発行

- ① 県レクHP開設
- ② 県レク事業
- ③ 指導者養成情報
- ④ ライセンス取得
- ⑤ 意見・質問受付、情報提供等
- ⑥ リンク

○ HP作成ガイドライン作成

十二月には受講生を対象に「セルファップセミナー」の開催や、県レク事業の生涯スポーツ指導者講習会や城山町スポレク大会への案内を送るなどのフォローを実施しました。

平成十四年度のレクスクールの計画も順調に進み、間もなく募集に入ります。(6月～10月)

神奈川県ペタンク協会  
設立10周年記念式典

◆ レクリエーション・サービス論

日 時 平成14年3月3日(日)  
会 場 ワシントンホテル(桜木町)  
第1部 功労者表彰

第2部 アトラクション  
マジック・ビンゴゲーム大会

日 時 平成14年3月24日(日)

会 場 城山町川尻小学校  
(体育館・校庭)  
主 催 県レクリエーション協会  
参 加 者 一八〇名  
後 援 城山町、城山町教育委員会

### 「城山町ふれあい レクリエーション大会」

日 時 平成14年3月24日(日)

会 場 城山町川尻小学校

(体育館・校庭)

参 加 者 一八〇名

主 催 県レクリエーション協会

後 援 城山町、城山町教育委員会

内 容

民踊、フォークダンス、3B体操、  
グラウンド・ゴルフ、ペタンク、  
ターゲットバードコルフ  
スポーツチャンバラ、伝承遊び  
スタンプラリー

新カリキュラム改訂版による  
レクリエーション・サービス論

### 事業を実施する

#### ◆ 「評価」の意義と目的

・なぜ「評価」が必要なのだろう?

イベントであれ、ある事業が行われた場合、参加者に対して期待された満足や効果が提供できたかの評価を行うことは、極めて重要なと見える。何がよかつたのか、悪かつたのかを冷静に振り返ることにより、再度実施するとしたらどのような点を改善すればよいかなど判断材料を得られるからである。

・何をどう評価すればよいのか?  
1企画段階に関して  
2準備段階に関して  
3実施段階に関して  
◆ 「評価」の方法  
・誰が評価すればよいのだろうか?  
1参加者に関して  
2地域のボランティア協力者に関して  
3来賓者に関して  
4運営スタッフに関して  
・どのような評価方法があるのか?



**平成13年度「新春のつどい」**  
盛大に終了！

日時 平成14年1月26日（土）

ロイヤルホールヨコハマ

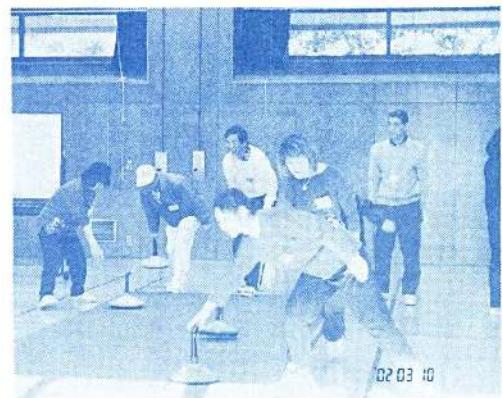
参加者 122名



21世紀（2002）の新春を祝い、会員及び関係者相互の交流・親睦を深め、県民のためのレク活動団体としての役割を確認。

第1部 表彰式  
レク活動に普及振興に寄与された功績を称えた表彰式

かながわ芸能祭  
かながわ芸能祭



◆生涯スポーツ指導者講習会

日時 平成14年3月9～10日（土・日）

会場 県立かながわ女性センター（江ノ島）

（1日目）

参加者48名

講演会

講師 日レク協会 浅野事務局長

「社会のニーズに応えるレク運動は

市民サービス型事業グループ等の

小さな活動から広がり、学校完全

週5日制に伴う活動を期待したい」

と述べられた。

・分科会  
「21世紀のレク運動における公認指導者への期待」をテーマに5分科会に分かれ討議した。

（2日目）  
参加者44名

第56回 全国レクリエーション大会  
埼玉県 11／8（金）～10（日）

第15回 全国スポ・レク祭  
広島県 10／5（土）～8（火）

生涯スポーツコンベンション

2003国立京都国際会館  
平成15・2・4（火）・5（水）

**平成13年度 第2回総会**

目的 レクリエーション活動の普及  
振興を図り、県民の健康で明るい豊かな生活の形成と、青少年の健全育成に寄与すること。

日時 平成14年3月23日（土）14時  
会場 神奈川婦人会館  
第1号議案

平成14年度事業計画（案）について

・総会 年2回

・理事会 年3回

・加盟団体代表者会議 年2回

・加盟団体事務局担当者会議 年2回

・課程認定校事務担当・教職員合同会議 年2回

・委員長会議 年4回

・公認指導者（レクインストラクター）養成講座 年1回

・生涯スポーツ指導者講習会 年1回

・かながわスポーツ・レクリエーション大会 年2回

・第2号議案 平成14年度収支予算（案）

第3号議案 役員（理事）の改選について

全国大会  
第56回 全国レクリエーション大会  
埼玉県 11／8（金）～10（日）

過ぎて見れば矢のごとく早い2年でした。6名の委員は個々の個性を大切にしながら「スコーレ」の発行に、慣れないながらも一生懸命取り組むことができましたことを、お礼申し上げます。

夢・情報・出会い等を紙上で得られる機関紙にますますの発展を委員一同、祈念いたします。  
委員長